

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成30年9月13日 (2018.9.13)

【公開番号】特開2017-39886(P2017-39886A)

【公開日】平成29年2月23日 (2017.2.23)

【年通号数】公開・登録公報2017-008

【出願番号】特願2015-163674(P2015-163674)

【国際特許分類】

C 0 9 K 17/02 (2006.01)

C 0 9 K 101/00 (2006.01)

【F I】

C 0 9 K 17/02 H

C 0 9 K 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月6日 (2018.8.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

作物用の土壌改良材であって、  
シラス粉末を含むことを特徴とする土壌改良材。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の土壌改良材であって、  
前記シラス粉末の粒度分布は、累積粒度分布の 10% 累積粒径 ( $D_{10}$ ) が 3.0  $\mu\text{m}$  以上 8.0  $\mu\text{m}$  以下であり、50% 累積粒径 ( $D_{50}$ ) が 27.0  $\mu\text{m}$  以上 62.0  $\mu\text{m}$  以下であり、90% 累積粒径 ( $D_{90}$ ) が 54.0  $\mu\text{m}$  以上 132.0  $\mu\text{m}$  以下であることを特徴とする土壌改良材。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の土壌改良材であって、  
前記シラス粉末の粒度分布は、累積粒度分布の 10% 累積粒径 ( $D_{10}$ ) が 3.0  $\mu\text{m}$  以上 8.0  $\mu\text{m}$  以下であり、50% 累積粒径 ( $D_{50}$ ) が 27.0  $\mu\text{m}$  以上 54.0  $\mu\text{m}$  以下であり、90% 累積粒径 ( $D_{90}$ ) が 54.0  $\mu\text{m}$  以上 103.0  $\mu\text{m}$  以下であることを特徴とする土壌改良材。

【請求項 4】

請求項 2 に記載の土壌改良材であって、  
前記シラス粉末の粒度分布は、累積粒度分布の 10% 累積粒径 ( $D_{10}$ ) が 7.0  $\mu\text{m}$  以上 8.0  $\mu\text{m}$  以下であり、50% 累積粒径 ( $D_{50}$ ) が 53.0  $\mu\text{m}$  以上 62.0  $\mu\text{m}$  以下であり、90% 累積粒径 ( $D_{90}$ ) が 102.0  $\mu\text{m}$  以上 132.0  $\mu\text{m}$  以下であることを特徴とする土壌改良材。

【請求項 5】

請求項 1 から 4 のいずれか 1 つに記載の土壌改良材であって、  
前記作物用は、稲作用であることを特徴とする土壌改良材。

【請求項 6】

請求項 1 から 4 のいずれか 1 つに記載の土壌改良材であって、  
前記作物用は、野菜や穀類を栽培する畑作物用であることを特徴とする土壌改良材。